



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年6月15日
我孫子市小中一貫教育だより
第160号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

我孫子第二小学校で Abi-キャリアを活用した授業を実施したうなー！

6/14(水)に我孫子第二小学校の6年生教室で、キャリア教育の学習を実施しました。この学習は、「TSUNAGU 第7号」でも紹介した内容で、我孫子中区のキャリア教育計画の中で実施しています。前回に紹介した平成26年度時には、まだ「Abi☆小中一貫カリキュラム」は完成していませんでした。今回は、Abi-キャリアの小学6年生参考指導案「夢のとびらプロジェクト」とも関連させたことにより、より一層「我孫子中区のキャリア教育」という観点で実施することができました。また、我孫子中区の小中学校から教員が来校し、参観及び協議会を実施しました。今回は、学習と協議会の内容を中心に紹介します。

我孫子第二小の6年生が様々な職業について知識を広げました！

我孫子第二小6年生が、5つの事業所で働く人達を講師としてお招きし、講話会を実施しました。お招きしたのは、建築士、エンジニア、消防士、鉄道員、介護士の5名の方々に、6年生教室や特別教室等を活用して、3回に分けて講話を行いました。子ども達は、20分間の1講話を聴いた後、教室を移動して次の講話を聴く、という流れで合計3つの職業に関する講話を聴きました。そして、仕事の内容は異なっても、「仕事のやりがいや充実感」「これから仕事に就くために必要なこと」等、将来どの職業を選択する場合にも大切なことは同じである、ということ学ぶことができたようです。



我孫子中学校区の中学校と小学校の教務主任が授業後に協議会を実施しました！

授業後には、同じ中学校区から参観のため来校した教務主任が、協議会を実施し、我孫子中区のキャリア教育や我孫子市の推進する小中一貫教育に関して話し合いました。我孫子中学校区の小中学校で、同じ目標を持ってキャリア教育を実施していくために、とても有意義な情報交換の場となりました。



今回のような授業は、これまでも各校の教育計画をもとに、それぞれの学校で着実に実施されてきました。「新しいことではなく、これまでに行ってきたことを小中一貫教育の観点で整理して繋げていく」という合言葉でスタートした我孫子市の小中一貫教育が、5年の歳月をかけて小中学校に浸透してきたことが実感できます。
平成31年度の全市展開に向け、今後も小中学校の協力を得ながら推進を続けるうなー！





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年6月15日
我孫子市小中一貫教育だより
第159号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

小学6年生の布佐中学校登校を実施したぜー！

6/9(金)の午後に、布佐小学校と布佐南小学校の6年生が、布佐中学校に登校しました。この取り組みは、布佐中学校区で昨年度から実施しており、今年度は、年間計画を作成し、計画的に複数回実施することになりました。

今回は、今年度の第1回目で、小学6年生の児童達は、布佐中学校が総合的な学習の時間で独自に実施している「布佐タイム」の見学を行いました。

活動の様子と子ども達の声を中心に紹介します。

布佐小と布佐南小の6年生が、「布佐タイム」の様子を参観しました！

「布佐タイム」は、布佐中学校の総合的な学習の時間の中で実施している学習です。1年生から3年生までの全校生徒が、複数の活動の中から希望するものを選び学年混合のグループを作ります。そして、地域の方が先生として来校し、それぞれの活動で、子ども達に指導をさせていただきます。

今年度の活動は、「なぎなた」「琴」「三味線」「茶道」「ハーモニカ」「柔道」「絵画」「郷土芸能」「書道」「グローバルピース」「華道」「気象学」の12種類です。

これら12種類の活動の様子を、布佐小と布佐南小の6年生が12の混合グループをつくり、グループごとに参観しました。



小学6年生の声の一部を紹介するうなー！

- 小学校とは違って、中学生の方が授業の取り組み方や授業態度が素晴らしく、びっくりしました。今日はたくさん見て学んだので、中学校に進学したら生かしたいです。これからも、何度か見学する機会があれば、自分の学習したい講座を見つけたいです。
- どれも楽しそうで、中学生になったらどの講座を選ぶか迷いました。例えば、三味線は覚えるのが大変でも面白そうでした。また、絵画では面白い絵の具がたくさんあって使ってみたいと思いました。来年がとても楽しみです。
- 布佐中生になったら、布佐タイムの講座で学ぶのが楽しみになりました。また、布佐小と布佐南小の友達とグループを作ったので、仲良くなって互いの意見を伝え合えました。私は、「なぎなた」と「柔道」に興味を持ちました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年6月6日
我孫子市小中一貫教育だより
第158号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうきやまさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

白山中学校で我孫子第四小学校の6年生が授業を受けたうなー！

6/2（金）の5時間目に、白山中学校に我孫子第四小学校の6年生と各学級の担任等の教員が来校し、中学校の教室で日常の授業を行いました。

白山中学校では、この時期に中学2年生が林間学校を実施しているため教室が空いており、このような取り組みが実現しました。これまでこのような取り組みを実施していたのは、布佐中区のみで、白山中区では初めての取り組みです。今回は、白山中学校区内の隣接する2校での実施となりました。

授業の様子と子ども達の声を中心に紹介します。

白山中に我孫子四小の6年生が来校しました！

まずは、我孫子四小の6年生4クラスの児童と担任の教員等が、白山中の体育館に集合しました。そこで、白山中の先生から、今回の取り組みの趣旨や中学校の様子等の説明を受けました。

その後、児童達は、中学2年生の教室に移動し、そこで小学校の各担任が、いつも通りの授業を展開しました。



4クラスでそれぞれの授業が展開されました！

それぞれのクラスで、様々な授業が展開されました。授業は、英語活動、算数、家庭科、社会科の4教科・領域等で、「Can you play~well?」「Yes, I can./No, I can't.」の表現を用いて会話を行ったり、分数のかけ算の仕方を考えたり、バランスよくおいしい料理を作るための話し合いを行ったり、聖武天皇が大陸と交流した目的を話し合ったりしました。

児童達は、いつもと場所が異なっても、生き生きと学習に臨むことができたようです。また、その様子を我孫子四小の校長や教務主任、白山中の教頭、主幹教諭も参観しました。



子ども達の声の一部を紹介するうなー！

- 教室に掲示されている作品の絵が、とても上手ですごいと思いました。
- 小学校と違い、校舎の高い位置から外の景色が見渡せました。また、校庭も広くびっくりしました。
- 白山中には何度か来たことがありましたが、実際に教室に入る機会はありませんでした。貴重な体験ができてとてもうれしかったです。
- 教室の日課表を見て、白山中の時間割は、月曜日が5時間授業ということがわかってよかったです。





TSUNAGU

- 小から中への滑らかな接続において -

平成29年6月1日
我孫子市小中一貫教育だより
第157号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎさん」



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

我孫子中学校区の小学校で Abi-キャリアの授業を実施したうなー！

6/1（木）に、高野山小学校の3年生が Abi-キャリアのカリキュラムを活用した授業を実施しました。授業の様子と子ども達の声をご紹介します。

高野山小学校3年生が Abi-キャリアで学びました！

今回の授業は、「友達やクラスのために、自分ができることは何だろう」という議題で、学級活動を行いました。また、3クラスが同時に授業展開を行いました。

6月の実施となった今回の授業では、4月に決定してこれまで取り組んできた係活動を一度見直し、よりよい係活動ができるように話し合いを行いました。

それぞれのクラスで、授業の進め方はそれぞれ工夫が凝らされていて、係ごとのグループ単位で話し合いをしたり、代表児童が司会や書記を務めて話し合いを進行したり、担任の先生が子ども達の意見を繋いで広げたりと様々でした。

子ども達は、現在実施している自分達の係活動を「友達やクラスのために自分ができることは何だろう」という観点で見つめ直し、課題を発見し、改善の方法を話し合うことができました。

子ども達の声の一部を紹介します！

- 音楽係は、指揮をしっかりと行ったり、大きく綺麗な声で歌えるように声をかけたり、ふざけている人に注意したりする仕事で、これまで一生懸命行うことができたと思います。
- 生き物係の仕事で、水槽周りが少し散らかっていた時がありました。でも、今は、亀の水変えや植物の世話も一生懸命行っています。
- レク係や体育係のように、友達に声をかけたり指示を出したりする係では、連絡事項が伝わりにくいことがありました。改善するには、声をかけるタイミングを工夫したり、黒板に書いておいたり、メンバーで更に協力したりすればいいと思います。



全教科領域の学習を通して、キャリア教育を行い、将来子ども達が社会で生きていくために必要な力を育てていきます。

我孫子市の15歳の子ども達が、確かな学力を身に付け夢を持ちチャレンジできるようになり、更には我孫子や日本を背負って立つ人材になることを願っているうなー！





T S U N A G U

- **小から中への滑らかな接続において** -

平成29年5月25日
我孫子市小中一貫教育だより
第156号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

小中学校の教員が中学校の授業を参観し合ったうなー！

5/23(火)に湖北台中学校で東葛飾教育事務所指導室訪問を実施し、市内の約半数の小中学校から教員が参加し、授業を参観したり各教科領域に関する協議を実施したりしました。

また、東葛飾教育事務所から所長を始め、指導室長及び指導主事の方々が来校し、東葛飾管内の指導行政施策の説明をいただきました。

これまでは、この行事は、小学校は小学校で、中学校は中学校でそれぞれに実施していましたが、今年度から、小中学校の交流も兼ねて実施することとなりました。



<全体会の様子>

湖北台中学校の教員が実施した授業を小中学校の教員が参観しました！

湖北台中学校で、国語、社会、数学、理科、音楽、保健体育、技術、家庭、英語、道徳、特別支援教育の教科領域等に関する授業を展開し、その様子を、久寺家中、白山中、我孫子一小、我孫子四小、湖北台西小、根戸小、湖北台東小、並木小の8校から教員が来校し参観しました。

中学校の授業を小学校の教員が参観したり、協議会で小中学校の教員が交流し、同じテーマに沿って話し合ったりと、小中一貫教育の観点でも実りのある時間となりました。

授業の様子の一部を紹介します！

中学校で行われた各授業は、様々な場面で、ペアやグループ形式の活動を取り入れ、生徒の主体的な活動や生徒同士の対話を生み出す工夫がされていました。そのため、子ども達が生き生きと学ぶ姿を、各教室で見ることができました。



<1年生 理科>



<3年生 社会>



<2年生 保健体育>



<3年生 数学>

協議会の様子の一部を紹介します！

授業及び全体会終了後に小中学校の教員は、各教科領域等ごとに分かれて、協議会を行いました。小中学校の教員が校種を越えて交流し、本時の授業の内容に留まることなくよりよい授業づくりについて意見を出し合い、見識を深め合う有意義な時間になりました。



<協議会の様子>

小中学校の教員が校種を越えて授業力を磨き合ったり、思いを共有したりすることは、我孫子市の子ども達の生きる力を効果的に育成することに繋がります。

そのために、東葛飾教育事務所指導室訪問実施の目的に、小中一貫教育の観点を組み込んで、今後も実施していくうなー！





T S U N A G U

- **小から中への滑らかな接続において** -

平成29年5月10日
我孫子市小中一貫教育だより
第155号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

今年度も、小中交流活動を計画的に実施するうなー！

今年度も、各中学校区で地域の特色を生かした小中交流活動を実施します。
各中学校区で計画を作成しましたので、お知らせします。

平成29年度の小中交流活動の一部を紹介します！

<児童・生徒の交流に関する活動>

- 朝のあいさつ運動
- 運動会や体育祭への招待レース
- 小学6年生の中学校登校
- 中学校の行事を小学6年生が参観
- 中学生が出身小学校で職場体験
- 中学校区合同駅伝大会
- 小中合同避難訓練、引き渡し訓練 等
- 我孫子市小中一貫の日

<昨年度までの様子>



(相互授業参観)



(小学生の中学校登校)



(教職員合同研修会)



(小中学生の授業交流)

<小中教職員の交流に関する活動>

- 中学校区合同研修会
- 中学校区合同教育ミニ集会
- 推進部会や推進会議
- 校内授業研究会の相互参観
- Abi☆小中一貫教育カリキュラム研修会 等



(小学生の中学校見学や中学校の学習参観)



※計画は予定です。上記以外にも実施したり計画を変更して実施したりすることがあります。

小中一貫教育の全市展開は、平成31年度からスタートしますが、既に各小中学校では中学校区の特色を生かした交流活動を計画的に実施しています。また、その様子は、各校のホームページ等で紹介されています。

小中交流活動は、小中学校を系統的に繋ぐ手段の1つとして、今後も中学校区ごとに工夫をしながら実施していくうなー！





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

平成29年4月19日
我孫子市小中一貫教育だより
第154号
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



平成29年度も布佐中区の小中一貫教育を継続するぜー！

4/13(木)に、今年度最初の布佐中学校区教職員合同研修会を実施しました。布佐中、布佐小、布佐南小は、平成26年度から小中一貫教育の推進地区としての指定を受け、昨年度には、公開研究会を開催し、その成果を発表しました。布佐中学校区は、昨年度をもって推進地区としての役割を全うしましたが、「これからもずっと続いていく布佐中区の小中一貫教育」を目指して、推進を続けています。中学校区の教職員が変わっても、地域の特色を生かして、変わらず続いていく小中一貫教育は、我孫子市が平成31年度以降に全市展開で目指す姿です。



布佐中学校区教職員合同研修会の様子の一部を紹介します！

- まず、布佐中区のこれまでの取り組みについて布佐中学校長より説明しました。
⇒新年度を迎え、布佐中学校区の方針が明確に示されることで、小中学校の教職員が気持ちを新たに平成29年度の第一歩を歩み出しました。
⇒新しく転入した教職員も、年度の始めに、これまで布佐中区が歩んできた道のりを理解し、共通理解を図ることで、スムーズなスタートをきりました。
- 次に、昨年度まで布佐中学校に勤務し、布佐中区の小中一貫教育を中心となって推進した先生を、講師として招聘し、研修を行いました。
⇒布佐中区の小中一貫教育の要である「活動と協同」の取り組みについて理解を深めました。
⇒布佐中区では、「活動と協同」をメインとした「書く活動」を小学校から系統的に行うことで、学力の向上を図っていくことを再確認しました。
- 次に、布佐中区の教職員が、4つの部会に分かれて課題や今後の方針について確認しました。
⇒「研修部会」「生徒指導部会」「特別活動部会」の3つは、昨年度から継続する部会です。
⇒今年度から、「特別支援教育部会」を立ち上げました。
- 最後に、布佐中学校の教務主任から、布佐中学校区の小中一貫教育に関する活動の年間計画について説明しました。
⇒昨年度まで行ってきた運営会議や部会等は、今年度も計画的に継続します。
⇒小学生の布佐中登校は、今年度も計画的に複数回実施します。



各小中学校の教職員の努力により、我孫子市の小中一貫教育は力強く前進しています。平成31年度の小中一貫教育全市展開を夢見て、これからも、歩みを続けるうなー！

